



紺綬褒章が授与されました

公益のために私財を寄附された方に授与される「紺綬褒章(こんじゅほうしょう)」が、高山敏枝さん(写真左)に内閣総理大臣より授与されました。子どもたちの豊かな心を育む芸術・文化振興に貢献したいというご意向を踏まえ、寄付金の一部を活用して小・中学生を対象とした歌舞伎公演を2月に開催予定としています。(写真=9月12日、市役所での伝達式)



空手道選手権で全国大会に出場

九州大会で見事優勝し、全日本ジュニア空手道選手権大会(11月、東京)に出場する石井美紅さん(中央右・浮羽中学校1年生)と田中優瀬さん(中央左・千年小学校5年生)が9月12日、高木市長に出場を報告しました。(写真後列左、所属の空手道場・誠武塾佐々木師範)



棚田のこれからを考える ～子どもたちに残そう地域の宝～

NPO法人棚田ネットワーク 代表の中島峰広さんをお招きし「棚田のこれからを考える～子どもたちに残そう地域の宝～」が、9月15日にうきは市民センターで開催されました。棚田地域振興法成立の背景とその活用や棚田の価値について講演していただき、中島さん・九州大学大学院教授の菊池成朋さん・高木市長の三名による、今後の棚田についての鼎談(ていだん)が行われました。



第44回筑後地区人権同和教育研究集会 うきは市集会

9月14日、白壁ホールをメイン会場として「第44回筑後地区人権同和教育研究集会 うきは市集会」が開催されました。集会テーマである「部落差別の現実と解放運動の歴史に深く学び 真に人間を解放する教育を創造していこう」が提案されました。その後、地元特別報告として「わたし、ここで学習してるもん」と題して、3名が話されました。午後からは、市内13会場で分科会が行われました。

100歳のお祝いに市長が訪問

今年度、市内では18人が100歳を迎えられます。対象者の人には国や県、市からご長寿のお祝い が贈られました。9月19日、県の職員と市長が自宅を訪問しお祝いをお渡ししました。(写真左=宮崎速美さん、写真右=重岡富男さん)

